

- 問1 16世紀、アンデス山脈のふもとで独自の文明を築いていたインカ帝国を征服し、南アメリカの広大な地域を植民地として支配したヨーロッパの国を答えなさい。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. イギリス 2. スペイン 3. ポルトガル 4. オランダ
- 問2 16世紀の日本において、和泉国（現在の大阪府南部）に位置し、有力な商人たちが合議制によって運営を行った自治都市を何と呼びますか。この都市は、当時の宣教師によって海に面し周囲を深い堀で囲んだ堅固な町として紹介され、「東洋のベニス」とも称されました。 (2026年 島根県公立入試 類似)
1. 堺 2. 長崎 3. 博多 4. 今井町
- 問3 16世紀のヨーロッパでは、ドイツのルターらがローマ教皇の権威やカトリック教会の腐敗を批判したことをきっかけに、宗教改革が始まりました。この宗教改革によって新たに成立した勢力と、これに対抗してカトリック側が設立し、ザビエルらが属して日本への布教を行った組織の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
1. 新たに成立した勢力：プロテスタント、日本へ布教した組織：十字軍 2. 新たに成立した勢力：正教会、日本へ布教した組織：テンプル騎士団 3. 新たに成立した勢力：イスラム教、日本へ布教した組織：イエズス会 4. 新たに成立した勢力：プロテスタント、日本へ布教した組織：イエズス会
- 問4 豊臣秀吉が全国規模で実施した太閤検地において、土地の面積や生産量を調査した結果、その土地を実際に耕作している農民の姓名を記録するために作成された台帳を何といいますか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 目安箱 2. 検地帳 3. 徳政令 4. 公事方御定書
- 問5 1575年、織田信長が大量の鉄砲を組織的に運用し、当時最強と謳われた武田勝頼の騎馬隊を破った戦いを何といいますか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 賤ヶ岳の戦い 2. 桶狭間の戦い 3. 長篠の戦い 4. 関ヶ原の戦い
- 問6 織田信長が天下統一事業の拠点として、琵琶湖の東岸に築いた城郭を何といいますか。近世における城郭建築の先駆けとなり、高くそびえる豪華な天守を備えて自身の権威を象徴した城の名称を選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 安土城 2. 大阪城 3. 姫路城 4. 江戸城
- 問7 16世紀に行われたマゼランの船団による世界一周の航海が、当時の人々の知識や世界観に与えた科学的な影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 地球が太陽のまわりを公転していることを、天体観測で証明した 2. アメリカ大陸はアジアの一部ではなく、独立した大陸であることを初めて発見した 3. アフリカ南端の喜望峰を経由してインドへ到達する東回り航路を確立した 4. 地球が球体であることを、実際の航海によって実証した
- 問8 豊臣秀吉が行った太閤検地では、京枳を用いて枳の大きさが統一され、土地の生産力がすべて米の収穫量に換算して表されるようになりました。この統一的な基準を何といいますか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 石高 2. 貫高 3. 石代 4. 段銭
- 問9 豊臣秀吉が実施した刀狩において、農民から武器を没収する際に名目として掲げられた内容はどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 没収した武器を鉄材として再利用し、京都に建立する大仏の釘やかすがいなどの資材に充てることで、来世の安泰を祈願する。 2. 没収した武器を溶かして新しい貨幣を铸造し、全国で統一した通貨として流通させることで経済を活性化させる。 3. 没収した武器を海外との貿易の輸出品として活用し、得られた利益を凶作に備えた備蓄米の購入資金に充てる。 4. 没収した武器をすべて朝廷に献上し、天皇を中心とした国家の武威を示すことで、諸外国からの侵略を抑止する。
- 問10 戦国時代の有力な大名たちが、キリスト教の布教を許可してまで「南蛮人」と呼ばれたヨーロッパの人々との交流を推進した背景として、最も適切な理由はどれですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 日本独自の文化を広めるために、ヨーロッパを日本文化の輸出先とするため 2. 鉄砲や火薬の原料となる硝石を輸入し、軍勢力を強化するため 3. 明から大量の銅銭を輸入し、国内の貨幣経済を安定させるため 4. 仏教勢力を抑えるために、ヨーロッパの新しい思想を国教とするため
- 問11 安土桃山時代において、織田信長の後を継ぎ天下を統一した豊臣秀吉が行った政策のうち、農民に対して土地の測量を行って収穫量を定め、一方で武器の所持を禁じて没収することで、武士と百姓の身分を明確に区別しようとした一連の社会変革を何と呼びますか。 (2018年 京都府公立入試 類似)
1. 版籍奉還 2. 兵農分離 3. 公地公民 4. 下剋上
- 問12 戦国時代から安土桃山時代にかけて、織田信長をはじめとする各地の大名がキリスト教の布教を認め、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易を積極的に推奨した主な目的は何ですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 鎖国体制をより強固なものにして国内の秩序を安定させるため 2. ヨーロッパに日本の茶や陶磁器を大量に輸出して利益を得るため 3. 仏教勢力を完全に排除するためにキリスト教を国教とするため 4. 鉄砲や火薬などの最新の武器を手して軍勢力を高めるため
- 問13 16世紀にフランシスコ・ザビエルらによって創設され、宗教改革に対抗して日本や世界各地でカトリックの布教活動を積極的に行った修道会の名称として、正しいものを選択してください。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. フランシスコ会 2. 浄土真宗 3. プロテスタント 4. イエズス会
- 問14 織田信長が勢力を拡大する中で行われた「室町幕府の滅亡」について、その時期と内容の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 1600年に、関ヶ原の戦いで勝利した信長が、幕府の廃止を宣言した。 2. 1582年に、本能寺の変が起こったことで、幕府の組織がすべて解体された。 3. 1573年に、信長が将軍の足利義昭を京都から追放して、幕府を終わらせた。 4. 1568年に、信長が京都に入った瞬間に、幕府が自動的に消滅した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 スペイン	大航海時代、スペインはピサロなどの征服者（コンキスタドール）を送り込み、現在のペルー周辺に位置していたインカ帝国を滅ぼしました。その後、この地域はスペインの植民地となり、金や銀の資源がヨーロッパへ持ち出されることとなりました。
問2	答え 1 堺	堺は会合衆（えごうしゅう）と呼ばれる36人の有力商人によって運営された自治都市です。戦国時代の動乱から町を守るために、周囲に深い堀を巡らせた「環濠都市（かんごうとし）」としての特徴を持ち、海外貿易の拠点として莫大な富を蓄えました。当時の宣教師ガスパル・ヴィレラなどもその繁栄と独立性の高さを記録に残しています。
問3	答え 4 新たに成立した勢力：プロテスタント、日本へ布教した組織：イエズス会	16世紀、免罪符（贖宥状）の販売を批判したルターらの動きにより、カトリック教会から分離した「プロテスタント」が誕生しました。一方、勢力を失ったカトリック側は、内部改革と海外布教を目的として「イエズス会」を設立しました。その創設メンバーの一人であるフランシスコ・ザビエルが1549年来日し、日本にキリスト教を伝えました。
問4	答え 2 検地帳	豊臣秀吉は、それまでバラバラだったものさしや桝（ます）の単位を統一し、全国の土地の生産力を「石高」として表しました。この調査結果を記録した台帳には、実際に田畑を耕作している農民（一地一作人）が登録され、彼らが年貢を納める義務を持つことが明確に定められました。
問5	答え 3 長篠の戦い	織田信長が三河国の長篠城を巡って武田勝頼と戦った出来事です。信長は足輕に鉄砲を持たせて組織的に一斉射撃を行うという新しい戦法を採用し、それまでの個人の武勇を重んじる戦い方から、集団による合理的な戦術へと日本の合戦のあり方を大きく変えました。
問6	答え 1 安土城	織田信長は、足利義昭を追放して室町幕府を滅ぼした後、天下統一に向けた拠点として近江国の琵琶湖東岸にこの城を築きました。それまでの戦いのための山城とは一線を画し、高い石垣の上に豪華な天守を構えるなど、視覚的に支配者の権威を示す新しい城のあり方を提示しました。この城を中心に展開された文化は、後の桃山文化の形成に大きな影響を与えています。
問7	答え 4 地球が球体であることを、実際の航海によって実証した	マゼランの船団が西へ向かって出発し、最終的に反対側の東から出発地へ戻ってきた事実は、古代から唱えられていた「地球球体説」を物理的に証明する結果となりました。これにより、それまでの平面的な世界観が打破され、地理学や航海術が飛躍的に発展するきっかけとなりました。なお、東回り航路を確立したのはバスコ・ダ・ガマであり、マゼランの功績とは区別する必要があります。
問8	答え 1 石高	太閤検地によって確立されたシステムであり、土地の生産力を米の体積（石）で表したものです。これを基準に年貢の量や、大名が負担する軍役などが決められました。「貫高」はそれ以前の中世において、土地の価値を銭の額で表していたものです。
問9	答え 1 没収した武器を鉄材として再利用し、京都に建立する大仏の釘やかすがいなどの資材に充てることで、来世の安泰を祈願する。	秀吉は刀狩令の中で、没収した武器は京都の方広寺に建立する大仏の材料にすると説明しました。これは、農民の反発を和らげると同時に、武器を差し出すことが功德（良い行い）になり、来世で救われるといった宗教的な理由付けを行うことで、円滑に政策を進める狙いがありました。実際には、農民の武装を解除し、一揆の基盤を奪うことが最大の目的でした。
問10	答え 2 鉄砲や火薬の原料となる硝石を輸入し、軍事力を強化するため	当時の戦国大名にとって、合戦の形式を一変させた鉄砲やその原料を入手することは死活問題でした。ポルトガルやスペインの商人はキリスト教の布教と貿易をセットで行っていたため、大名たちは貿易の利益や武器の調達を目的に、領内での布教活動を認めたり、自らキリスト教徒（キリシタン大名）になったりしました。
問11	答え 2 兵農分離	太閤検地によって農民を土地に縛り付け、刀狩によって農民から軍事力を奪うことで、戦う役割の「武士」と、農業に専念する「百姓」という身分の区別が完成しました。これを兵農分離といいます。下剋上は身分の低い者が実力で上の者を倒す風潮を指し、兵農分離はこうした混乱を収束させるための仕組みでもありました。
問12	答え 4 鉄砲や火薬などの最新の武器を入手して軍事力を高めるため	戦乱の時代において、大名たちは合戦を有利に進めるために鉄砲やその原料となる火薬を必要としていました。これらの軍需品は南蛮貿易を通じて輸入されていたため、大名たちは貿易の利益や武器の調達を目的として、宣教師の活動を保護したり、自らキリスト教徒（キリシタン大名）になったりすることがありました。
問13	答え 4 イエズス会	ヨーロッパで始まった宗教改革に対し、カトリック教会が勢力を立て直そうとした「対抗宗教改革」の中で設立された組織です。軍隊のような厳格な規律を持ち、アジアや中南米など海外への布教に力を入れました。日本では1549年に鹿児島に上陸したザビエルによって、その活動が本格化しました。
問14	答え 3 1573年に、信長が将軍の足利義昭を京都から追放して、幕府を終わらせた。	織田信長は当初、室町幕府を再興するために足利義昭を支援していましたが、信長の支配力が強まるにつれて、実権を握りたい義昭との間に深い溝ができました。1573年に義昭が武田信玄などの諸大名と連携して反抗したため、信長は彼を京都から追放し、足利氏による政権に終止符を打ちました。